

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市開港記念会館
対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者	ソーシャルアカデミックマネジメント
実施日	令和7年9月25日、令和8年3月17日
点検方法	書類確認、ヒアリング、現地確認
講評	適切な管理運営が行われている。
指摘事項	特になし。
改善状況	特になし。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和7年度総括→1月末時点) 施設名:横浜市開港記念会館

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	利用料金収入実績(1月まで):18,282,098円(目標達成率116%)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	講堂年間平均稼働率(1月まで):62.2%/70.5%(目標稼働率) 会議室年間平均稼働率(1月まで):61.7%/70.5%(目標稼働率)
	利用実績	開館日数、利用者数、居所別利用件数、利用者別目的別利用件数	開館日数(1月まで):290日/290日(前年度) 利用者数(1月まで):107,490人(前年度比30.0%増)
四半期	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	計画通り実施している。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況及び区への報告	毎月報告している。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	毎月報告している。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	HPや窓口での問い合わせは随時対応し、対応結果は毎月報告している。2月に利用者アンケートを実施。
	サービス向上、経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	催し物案内情報の掲載を公式サイトおよびSNSにて12月分から開始した。
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予定通り執行している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	問題なく実行している。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	運営スタッフが1名欠員だが応援体制を整え、業務に支障が出ないようにしている。
年1回	自主事業実施状況(対象館のみ)	事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたりの参加費、謝金など	モニタリング会議にて報告している。
	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画書作成時に設定した運営目標に対する実績	利用料金、自主事業収入は目標を上回る想定
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	ホームページに掲載
	個人情報保護	個人情報保護取組特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	12月から1月にかけて研修を実施
		管理者独自の取組	12月から1月にかけて研修、理解度テストを実施
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済み
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成済み
		消防計画の作成・提出状況	作成・提出済み
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入済み
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	コンプライアンス研修、サステナビリティ研修を実施
本市重要施策の実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	修繕を市内中小企業に発注	
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	講堂天井剥がれ応急処置
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	消防点検の指摘事項を修繕予定
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として地域に開かれた企画展示イベントを2回実施した。展示用の設備拡充を含め、施設の有効活用策に取り組んでいる。 ・神奈川大学の教員・学生を巻き込み、館内施設の実測実習の場として歴史的建造物の活用を図っている。 ・婚礼前撮り及び商用撮影を代表とする自主事業の対応を図り、市民ニーズに応える取組みとして館の持つポテンシャルを拡大させている。 ・案内サービスの向上及び業務改善のために、会議室予約システムの自社開発を進めている。 		特になし。